設置が承認された会則等の改正のための小委員会について検討し以下の案を作成した.

委員長: 岩井, 副委員長: 上野, 委員: 望月, 谷内, 丸山, 松浦, 仲谷, 中坊, 小沢.

8. その他

日本学術会議だより No. 5 (昭和 62 年 5 月)

日本学術会議は昭和 62 年 4 月 22 日から 24 日まで第 102 回総会 (第 13 期の 5 回目の総会) を開催した. 本総会では「地域型研究機関 (仮称) の設立について (勧告)」と「大学等における学術予算の増額について (要望)」の提案を, いずれも賛成多数で採択し, 政府に勧告要望した.

編集後記・Editorial notes

34 巻から図書紹介のページに, 紹介文を伴わない書名だけのものも載せるようにしました. これはと思われる出版物で, 特に人に知られにくいローカルなものなどご存知の方はぜひ編集幹事までご一報下さい.

訂　正・Errata

魚類学雑誌 34 巻 1 号に以下の誤りがありました. お詫びして訂正いたします.

Japanese Journal of Ichthyology, 34(1), Moyer and Sano: page 108, right column, second paragraph, 6th line, read "1000" and "1100" for "1,000" and "1,100" respectively.